

令和2年度 東海村社会福祉協議会事業報告

令和2年度は新型コロナウイルスに翻弄された1年となりました。突然の緊急事態宣言に始まり、指定管理者制度を受託している総合福祉センター「絆」も休館となり、対応に奔走いたしました。

そうした中であっても、職員一丸となり、感染症対策を行いながら12の新型コロナウイルス対策緊急応援事業を実施し、新型コロナウイルスの影響を受け、経済的・精神的に困難を抱える方へ必要な支援を届けることができたことは、社協らしさを発揮した大きな成果であると考えております。一方で、生活福祉資金特例貸付の開始に伴い、たくさんの人々が申請に訪れ、3月末現在での申請は緊急小口資金が117件、総合支援資金が89件（その他、延長28件、再貸付34件）となっています。受付については、係を超えた応援支援体制を構築し一丸となって対応でき、社協内の連携がさらにつながったものと捉えています。

第4次東海村地域福祉活動計画については、中間見直し年にあたりましたが、同じく新型コロナウイルスの影響を受け、スケジュール的に遅れはみられたものの、着実に推進し令和3年5月には答申される見込みとなっています。

重点事業

1. 住民活動や福祉教育の強化

地域福祉推進係では、地区社会福祉協議会と福祉活動をともに推進するパートナーとして、行政や関係団体と連携し、横断的なつながりの強化を図り、地域密着型の地域福祉活動の充実に向け支援に取り組んでいます。本年度はコロナ禍により、食事会など直接交流を持つ事業の開催が難しくなりましたが、安否確認等、訪問型の事業への展開を呼び掛けたり、他地区の好事例を情報発信・共有し、参考にしてもらうなどの支援に注力しました。地区社会福祉協議会では、地域の特性や実情に添った活動が展開されています。

福祉教育は、幼児から高齢者まで、世代を限定しない“全世代対象型”の福祉意識醸成を目的に取り組んでおり、出前講座を中心に住民の気づきや相談支援機関につなぐ意識の啓発に注力しました。直接対面で行えない出前講座に関しては、動画配信形式に切り替えるなど、柔軟な対応を心掛けてきました。

小・中学生を対象とした福祉学習においては、感染予防に配慮する形で、地域支援の視点から地域住民に講師を務めてもらう機会をできるだけ設けました。そこで学んだ子どもたちが次は教える側に回るという循環型の流れを作り、活動を提供する中で学びを得る『サービスマーケティング』の視点を盛り込み、実施することができました。今後も継続してコミュニティスクール制度との連携強化を図り、多世代・地域と関わることができる福祉教育のコーディネートを行っていきます。

2. 総合的な生活支援体制の構築に向けて

生活支援ネットワーク係では、基幹事業となる多機関の協働による包括的支援体制構築事業が5年目を迎え、重層的な生活支援体制構築に向けたさらなる取り組みを推し進めました。村全域をカバーする第1層協議体である「絆まるっとプロジェクト」では、新型コロナウイルス感染症拡大状況下での住民が抱える生活課題の把握や新たな資源開発に向けた取り組みを進めました。

総合相談事業では、年々相談者が増加しており、令和2年度はコロナ禍による生活困窮相談が相談の大部分を占め、生活福祉資金特例貸付や法外援護事業による支援を行いました。また、直接相談することが難しいケースに対応するためにLINEによる相談を開設し、従来の面談や電話に加え、さまざまな相談に対応するための体制を整えました。さらに、ひきこもり者等のバックアップ事業「ファーストステップ」の定期活動を開始し、就職先の紹介や村社協内での簡易作業を通じて、外出や就労など社会参加に向けたサポートを行いました。

福祉後見サポート事業においては、成年後見制度を通じて要支援者の権利擁護を行うとともに、地域住民による法人後見支援員を導入し、支援活動を通じた権利擁護意識の浸透を図りました。学習支援事業においては、コロナ禍により活動休止を余儀なくされましたが、参加人数等に配慮しながら再開し、児童や生徒の学び直しや学習意欲の向上、必要に応じて養育者や世帯が抱える生活課題にもアプローチした支援を展開しました。

3. 地域福祉の視点に立った介護サービスの提供

居宅介護支援事業所では、利用者の尊厳を保持し、住み慣れた環境で自立した日常生活が継続できるよう利用者一人ひとりの個性に合わせた個別支援の強化に引き続き取り組みました。

地域の民生委員・児童委員や関係機関のケア会議を実施し関係者との情報共有を図りました。コロナ禍の中、MCS等も活用して、利用者・事業者間での情報共有を図りました。また、地域の方にも介護への関心を高めてもらうために、利用者の近所の方へ見守りや声かけなどの協力依頼を行いました。

さらに今年度は、特定事業所加算を取得し、「利用者への質の高いサービスの提供」と「安定した財源の確保」を図ることができました。

4. 地域で支える子育て支援

児童センターでは、新型コロナウイルス感染防止のため時間や人数に制限を設け、徹底した感染症予防に努めながら”子育て支援””子育て支援”の両視点に立った事業展開に取り組みました。利用親子が安心・安全に、かつ自主的に育っている環境整備の推進を目的に、「運動会ごっこ」「クリスマス会」「カレンダー作り」など楽しく参加できるよう工夫して開催しました。また、在家庭の乳幼児に向けて制作やリズムなどの動画配信、さらに育児支援講座に参加予定だった親子に対して、制作物やお知らせ等を定期発送し、家庭でも安心して過ごせるよう支援しました。

養育者に対しては心身の気分転換を兼ねて、養育者同士の交流ができる場として「ママリフレッシュ事業」を開催しました。

子育て支援の拠点としては、主任児童委員や子育てコーディネーター相談員と子育て相談の強化を図るとともに、行政や関係機関と連携を密にし、児童虐待予防につなげました。

5. 障害者センターの運営

障害者総合支援法に基づき、安全に十分考慮した事業を実施してきました。また、利用者へのサービスについては、個々の状態やニーズを適切にアセスメントし、生活介護の通所を実施しました。自立訓練の利用者はいないため、事業を休止しました。コロナ禍において、事業の利用制限や活動の自粛に伴い、送迎の一部を利用者家族に担っていただく体制は、現在も継続しています。また活動は、3密を避け安全に基づいた支援を行いました。

児童発達支援事業においては、通常支援に合わせて幼稚園児の夏休みなど、長期休暇中支援を行っています。母親の育児疲れからくる虐待防止に注視して支援を行いました。そのため、関係機関との連携は切れ目のない療育の一つとして継続しています。

特定相談支援事業と障害児相談支援事業については、職員の研修受講により相談受け入れ体制をさらに強化することができました。

6. 誰もが親しみを持てるセンター運営を目指して

令和2年度は新型コロナウイルス感染拡大の影響により、臨時休館対応や開館に向けた感染防止対策を実施してきました。令和2年度末の状況については、館内の共有エリアの休館は継続をしており、その他、貸室や一般開放、教室関係等の事業については一部再開をしております。地域福祉活動の拠点としての運用や環境整備については、感染防止対策を優先したため具体的な検討・協議をすることはできませんでした。今後は感染状況を見ながら、全館開館に向けた感染防止対策・運営を優先的に進め、地域福祉活動の拠点として、来館者が交流しやすい仕組みや必要な情報を得られやすい環境整備について検討していきます。

7. 「第4次東海村地域福祉活動計画」並びに「第3次東海村社会福祉協議会発展・強化計画」の着実な推進に向けて

第4次計画並びに第3次発展・強化計画の3年目として、実施計画を中心に中間見直しを行いました。新型コロナウイルスの影響もあり、当初予定した通りには進みませんでした。オンライン併用会議や、書面での意見聴取等できることを工夫しつつ、委員の皆さまの意見を踏襲し、おおむね見直しの方向性を定めることができました。中間答申は令和3年5月を予定しています。

発展・強化計画に位置付けていた法人運営強化検討委員会は、小委員会並びに2回の検討委員会を経て、12月に委員長から答申がなされました。令和3年の理事・評議員の一斉改選に向け、組織のガバナンス強化を目的とした新たな体制や考え方が示されたことは、本会にとって大変重要で意義のあることであると捉えております。

令和3年度からは、中間見直しを含めて第5次東海村地域福祉活動計画並びに第4次東海村社会福祉協議会発展・強化計画に着手してまいります。

○ 理事会

第1回理事会【決議の省略】（令和2年4月30日決議）
議案第1号 副会長の選任について
第2回理事会【決議の省略】（令和2年5月31日決議）
承認第1号 令和元年度東海村社会福祉協議会事業報告並びに決算について
議案第2号 理事候補者の推薦について
議案第3号 評議員候補者の推薦について
議案第4号 第三者委員の選任について
議案第5号 評議員の開催について

第3回理事会(令和2年12月21日 大会議室 出席者:理事11名, 監事2名)	
報告第1号	令和2年度下半期職務執行状況の報告について
報告第2号	令和2年度上半期職務執行状況の報告について
報告第3号	令和2年度東海村社会福祉協議会会員加入状況について
報告第4号	東海村社協におけるコロナ禍の取組みについて
報告第5号	令和2年度東海村社会福祉協議会補正予算について
同意第1号	令和2年度東海村社会福祉協議会補正予算(案)について
承認第2号	法人運営強化検討委員会最終答申について
議案第6号	東海村社会福祉協議会評議員会の開催について
第4回理事会(令和3年3月25日 多目的ホール 出席者:理事10名, 監事1名)	
報告第6号	令和2年度下半期職務執行状況の報告について
報告第7号	令和2年度東海村社会福祉協議会補正予算について
報告第8号	コロナ禍における東海村社会福祉協議会の取組みについて
同意第2号	令和3年度東海村社会福祉協議会事業計画並びに収入支出予算(案)について
同意第3号	東海村社会福祉協議会定款の変更について
承認第3号	第2次職員採用適正化計画及び人材育成基本方針について
議案第7号	役員等損害賠償責任保険の契約更新について
議案第8号	東海村社会福祉協議会評議員会の開催について

○ 評議員会

第1回評議員会【決議の省略】(令和2年6月26日決議)	
承認第1号	令和元年度東海村社会福祉協議会事業報告並びに決算について
議案第1号	東海村社会福祉協議会理事の選任について
第2回評議員会(令和2年12月23日 多目的ホール 出席者:評議員21名)	
報告第1号	東海村社会福祉協議会におけるコロナ禍の取組みについて
報告第2号	令和2年度東海村社会福祉協議会補正予算について
承認第2号	令和2年度東海村社会福祉協議会補正予算(案)について
承認第3号	法人運営強化検討委員会最終答申について
第3回評議員会(令和3年3月29日 多目的ホール 出席者:評議員25名)	
報告第3号	東海村社会福祉協議会におけるコロナ禍の取組みについて
報告第4号	令和2年度東海村社会福祉協議会補正予算について
承認第4号	令和3年度東海村社会福祉協議会事業計画並びに収支予算(案)について
議案第2号	東海村社会福祉協議会定款の変更について

○ 評議員選任・解任委員会

第1回評議員選任・解任委員会【決議の省略】(令和2年6月8日決議)	
議案第1号	社会福祉法人東海村社会福祉協議会評議員の選任について

○ 法人運営強化検討委員会

法人運営強化検討委員会小委員会(令和2年8月26日 オンライン 出席者:3名)	
(1)法人運営強化検討委員会におけるこれまでのまとめと今後の展望 -中間答申(案)-について	

第3回法人運営強化検討委員会(令和2年10月12日 大会議室 出席者:6名)
(1)法人運営強化検討委員会小委員会の結果報告について
(2)法人運営強化検討委員会中間答申(案)について
第4回法人運営強化検討委員会(令和2年11月17日 ボランティア室 出席者:6名)
(1)法人運営強化検討委員会最終答申(案)について
法人運営強化検討委員会最終答申(令和2年12月1日)

○ 社協監査等

実施時期	内 容	会 場	対象及び人数
5月14日	令和元年度東海村社会福祉協議会事業報告並びに会計報告監査	東海村総合福祉センター内ボランティア室3	社協監事2名 社協各担当職員

第4次東海村地域福祉活動計画

1 住民主体による普遍的な小地域ネットワーク活動の推進

1. 住民活動とともに推進する仲間である地区社協活動が、地域に広く根づき次世代につなげられるように、協力支援を行います。

○地区社会福祉協議会活動支援事業(地区社協会長連絡会)

実施時期	内 容	会 場	対象及び人数
6月25日	・新生活様式下での地区社協活動について ・ふれあい協力員リーダー研修会について ・情報交換(各地区の活動状況報告)	総合福祉センターボランティア室	地区社協会長・専門サポーター、関係課室、村社協 計19名
8月5日	・令和2年度地区社協予算積算基準について ・下半期におけるふれあい食事会の実施について ・情報交換(各地区の活動状況報告)	総合福祉センターボランティア室	地区社協会長・専門サポーター、関係課室、村社協 計20名
10月23日	・下半期の事業について ・情報交換(各地区の活動状況報告)	総合福祉センターボランティア室	地区社協会長・専門サポーター、関係課室、村社協 計20名
1月29日	・新型コロナウイルス感染防止ため中止		
3月9日	・住民座談会フォローアップの状況について ・令和3年度の地区社協事業について ・情報交換(各地区の活動状況報告)	総合福祉センターボランティア室	地区社協会長・専門サポーター、関係課室、村社協 計18名

○ふれあい協力員リーダー研修会

実施時期	内 容	会 場	対象及び人数
未実施	新型コロナウイルス感染防止のため中止		

2. 地域の特性や社会資源を生かし、誰もが安心して暮らせるまちづくりを地域一体となって推進します。

○ ふれあい・いきいきサロン事業

実施時期	内 容	会 場	対象及び人数
2月5日	新型コロナウイルス感染防止のため中止		

○ ふれあい活動推進事業

実施時期	内 容	会 場	対象及び人数
○食事会 (食事を介する事業)	・新型コロナウイルス感染防止のため全地区中止 ・食事会利用者(約330人)に対して、「つながるふくしんぶん」を9回発行。うち2回安否確認の往復はがきもあわせて発送。		

○ 福祉機材等貸与・啓発事業

貸出用具	貸出数
車いす	67件

実施時期	貸与機材・開催内容	貸与件数
通 年	レクリエーション機材(ニュースポーツ含む)	124件
	研修会用機材(プロジェクター等)	11件
	イベント機材(綿菓子機, ポップコーン機, かき氷機等)	8件
	その他機材・備品	7件

3. 情報発信や考え語り合う場を通し、住民一人ひとりが主人公となる普遍的な地域福祉活動を推進します。

○地区社会福祉協議会協働事業

地 区	実施日及び内容	会 場	人数
舟石川・船場	※新型コロナウイルス感染防止のため中止	舟石川コミュニティセンター	
白 方	※新型コロナウイルス感染防止のため中止	白方コミュニティセンター	
石 神	※新型コロナウイルス感染防止のため中止	石神コミュニティセンター	
真 崎	※新型コロナウイルス感染防止のため中止	真崎コミュニティセンター	
中 丸	※新型コロナウイルス感染防止のため中止	中丸コミュニティセンター	
村 松	※新型コロナウイルス感染防止のため中止	村松コミュニティセンター	

4. これまで培ってきた経験を生かし、地域とのつながりを深めながらより主体的な活動ができるように、福祉団体などの運営を側面的に支援します。

○福祉団体

福祉団体名	内 容
1東海村高齢者クラブ連合会	●総会(書面表決)会議・行事等の会場・バスの調整, 春・秋のスポーツ大会(中止)
2東海村母子寡婦福祉会	●総会(書面表決) ●視察研修(中止)

3東海村遺族会	<ul style="list-style-type: none"> ●戦没者の英霊の顕彰及び会員相互の親睦交流や研修会等の開催 ●総会書面表決, 全国戦没者追悼式(8月15日), 茨城県戦没者追悼式(8月27日), 茨城県戦没者遺族大会(12月2日)
4東海村身体障害者福祉協議会	<ul style="list-style-type: none"> ●総会(5月 書面表決) ●役員会(4月14日, 9月15日, 1月13日)
5東海村心身障がい児者親の会	●総会(書面決済 5月), クリスマス会(配布 12月), 廃品回収中止
6東海村日赤奉仕団	●研修・懇親会(11月9日)
7東海村在宅介護者の会	<ul style="list-style-type: none"> ●総会(6月9日 書面表決), 親睦会(10月28日), 会員交流会(11月25日), 会計監査(3月26日) ●DVD鑑賞会・親睦交流慰労会は, コロナウイルス感染防止のため中止。 ●その他毎月第2火曜日に手芸活動。
8東海村子ども会育成連合会	<ul style="list-style-type: none"> ●総会(4月4日 書面表決) ●新任役員会(2月27日)にて, ボランティア登録団体の紹介・依頼の説明, 福祉活動器材の貸出の紹介チラシを配布し, 理解を図った。

2. 人や活動がつながりあうボランティア市民活動の推進

1. 市民活動者や団体がいきいきと福祉活動を行えるよう, ともに手を携えながら運営・活動を支援していきます。

○ ボランティア市民活動助成事業

実施時期	内 容	会 場	対象及び人数
9月28日 ～ 10月12日	市町村社協ボランティア市民活動促進事業費助成金交付(新規立ち上げ団体) ※助成交付したがコロナの為活動できず, 全額返還となる	総合福祉センター「絆」	1団体

○ ボランティア連絡協議会支援事業

実施時期	内 容	会 場	対象及び人数
5月16日	定期総会中止(書面表決)		
6月15日	第1回役員会	えがお活動室	10人
6月30日	おうえん助成金審査会	絆「会議室」	10人
7月14日	東海村長との懇談会		
7月20日	第2回役員会	えがお活動室	7人
8月24日	第3回役員会	絆「多目的ホール」	9人
9月14日	第4回役員会	えがお活動室	7人
10月19日	第5回役員会	えがお活動室	7人
11月16日	第6回役員会	えがお活動室	6人
12月21日	第7回役員会	えがお活動室	5人
1月25日	第8回役員会(中止)		
2月15日	第9回役員会	えがお活動室	8人
3月15日	第10回役員会	えがお活動室	10人

○ 地域福祉支援ボランティア「はーとふる」支援事業

実施時期	内 容	会 場	人数
4月30日	定期総会(書面表決)		
7月10日	第1回役員会	「絆」会議室	5名
9月16日	第2回役員会	「絆」会議室	5名
10月9日	「はーとふる」会員交流会	「絆」多目的ホール	11名
10月9日	すみれ身体拘束廃止委員会(中止)		

12月17日	普通救命講習会	東海消防署 会議室	5名
2月	会員研修会(中止)		
3月5日	第3回役員会	「絆」会議室	5名

○ 保育サポート「すくすく」運営支援事業

実施時期	内 容	会 場	人数
5月	ファミサポ通信No.1発行	—	51名
11月	ファミサポ通信No.2発行	—	52名
3月	ファミサポ通信No.3発行	—	59名

○ 移送サービスボランティア「はーとろーど」支援事業

実施時期	内 容	会 場	人数
4月20日	定期総会(中止)		
6月1日	「はーとろーど」通信第43号発行	—	19名
7月3日	第1回役員会	東海村総合福祉センター「絆」	4名
7月21日	リフト車・スロープ車講習会	東海村総合福祉センター「絆」	2名
9月13・20日	移動サービス運転者認定講習会	笠間市友部社会福祉会館	1名
9月17日	新車両説明会	東海村総合福祉センター「絆」	9名
12月17日	普通救命講習会	東海村消防署 会議室	6名
2月10日	交通安全講習会(中止)		
3月3日	第2回役員会	東海村総合福祉センター「絆」	4名
3月	移動サービス運転者認定講習会(中止)		

○ 有償サービス実績

団体名	サービス名等	本年度実績			前年度実績	
		協力会員数	回数	時間		
はーとふる	家事援助	協力会員数	31人	回数	180	336
				時間	195	369
	身体拘束廃止施設援助	登録会員数	39人	回数	0	802
				時間	0.0	2,687.0
すくすく	個人保育サポート	協力会員数	49人	回数	537	510
		登録会員数	1,103人	時間	1,441.0	1,342
	集団保育サポート	協力会員数		回数	137	120
		登録会員数	46団体	時間	554.5	556
はーとろーど	移送サービス	協力会員数	21人	回数	227	263
		登録会員数	79人	時間	227	263
合 計				回数	1,081	2,031
				時間	2,417	5,217

2. これからを担っていく若き福祉の芽を育てるため、長期的視点に立ち福祉教育を推進し、福祉の心を醸成します。

○ 福祉教育推進校事業(福祉学習支援事業)(学校別)

実施時期	内 容	対 象	参加実績(名)
6月29日	福祉って何だろう	舟石川小4年生	95
10月5日	点字体験	舟石川小4年生	97
11月6日	手話体験	舟石川小4年生	97
7月1日	福祉って何だろう	村松小4年生	43
7月13日/20日	インスタントシニア体験	村松小4年生	43
7月13日/20日	手話体験	村松小4年生	43
10月21日	赤い羽根共同募金の話	村松小4年生	44

11月11日	手話歌	村松小4年生	44
11月12日	シルバーリハビリ体操	村松小4年生	44
7月15日	福祉って何だろう	石神小4年生	46
10月15日	アイマスク体験	石神小4年生	46
9月9日	福祉って何だろう	白方小4年生	85
9月30日	防災について考えよう	白方小4年生	85
10月9日	手話体験	白方小4年生	85
11月30日	点字体験	白方小4年生	85
9月11日	福祉って何だろう	中丸小4年生	108
9月30日	防災について考えよう	中丸小4年生	108
10月27日	手話体験	中丸小4年生	108
合計回数	18	合計人数	1,306

○ 園児による高齢者施設訪問・交流事業

実施時期	内 容	会 場	対象及び人数
未実施	新型コロナウイルスの影響のため未実施		

3. さまざまな特技や知識を生かした活動ができるよう、分野・対象別に市民活動者の発掘と育成を一層進めていきます。

○ 手話ボランティア養成講座(1年目コース)

実施時期	内 容	会 場	対象及び人数
未実施	新型コロナウイルスの影響のため未実施		

○ 保育サポート養成講座（隔年実施）

実施時期	内 容	会 場	対象及び人数
未実施	新型コロナウイルスの影響のため未実施		

4. 地域活動者のさまざまな想いにこたえられる拠点として、ボランティア市民活動センター「えがお」における情報収集・提供などの機能をさらに充実させます。

○ ボランティア市民活動コーディネート事業

相談紹介種別	本年度実績	前年度実績
ボランティア登録団体数(通算)	109団体	111団体
ボランティアサークル登録者数(通算)	4,548名	4,689名
個人ボランティア登録数(通算)	67名	65名
ボランティア市民活動に関する相談(要支援も含む)	23件	222件
総合学習に関すること(協力校事業も含む)	14件	17件
出前講座に関すること	0件	0件
企業ボランティアに関すること	0件	0件

○ ボランティア市民活動センター運営委員会

実施時期	内 容	会 場	対象及び人数
9月25日	第1回 【協議事項】 (1)委員長・副委員長の選任について (2)令和2年度東海村ボランティア市民活動センター事業計画及び上半期の取り組みについて (3)その他	総合福祉センター「絆」会議室	委員 11名 事務局 4名
3月5日	第2回 【協議事項】 (1)令和2年度東海村ボランティア市民活動センター重点事業報告と今後の取り組みについて (2)その他	総合福祉センター「絆」会議室	委員 10名 事務局 4名

3. その人らしさを大切にす狭間のない支援に向けたネットワークづくり

- 一人ひとりがその人らしさを大切にす地域生活を送ることができるよう、権利擁護についての理解を広め、さらなる地域福祉を推進します。

○ 福祉後見サポート事業相談支援・実績

	対象者	初回相談(件)		契約者支援(件)	
		小計	合計	小計	合計
成年後見制度に関すること	認知症高齢者	6	9	109	389
	知的障がい者	3		148	
	精神障がい者	0		132	
	その他	0		0	
日常生活自立支援事業に関すること	認知症高齢者	17	21	1003	2,700
	知的障がい者	1		441	
	精神障がい者	2		1253	
	その他	1		3	

○ 福祉後見サポート事業利用実績

成年後見制度	法人後見受任件数	後見監督人受任件数	出前講座開催件数	日常生活自立支援事業	新規契約者数	解約者数	令和2年度未利用者数
	6件	0件	1件		5件	6件	28件

- 住民や地域組織・専門機関がともに手をつなぎ、暮らしの中にある一人ひとりの想いをつなぐネットワークづくりを行います。

○ 東海村福祉後見サポートセンター事業法人後見受任審査会

実施時期	内 容	会 場	対象及び人数
	今年度は開催していない		

○ 多機関の協働による包括的支援体制構築事業(地域支え合い体制整備事業共通)

月日	絆まるっとプロジェクト開催内容	場所	参加者数
6月30日	(1)令和2年度事業計画と本年度におけるこれまでの取り組みについて (2)令和2年度の取り組みについて(グループワーク)	総合福祉センター「絆」多目的ホール	20名
10月30日	(1)第2～3層における上半期の取り組みについて (2)好事例の情報収集と共有・発信について(グループワーク)	総合福祉センター「絆」多目的ホール	19名
2月3日	新型コロナウイルスの感染防止より中止		
3月18日	(1)令和2年度の取り組みについて (2)コロナ禍における地域活動支援に関するワークショップ(グループワーク) 【ワークテーマ】コロナ禍における外出支援とつながりづくりについて	総合福祉センター「絆」多目的ホール	20名

3. 相談者の悩みや不安を軽減できるように、一人ひとりの心配ごとを受け止め、問題解決に向けた助言や他サービス機関・専門機関への橋渡しができるように連携を図ります。

○ 総合相談事業

事業名	事業内容
法律相談	開催日数：9日 相談件数：48件
行政書士相談	開催日数：12日 相談件数：24件
福祉相談	開催日数：通年(年末年始・土日祝日を除く) 相談件数：252件
家計相談	開催日数：通年(年末年始・土日祝日を除く) 契約件数：新規5件 累計31件

○ 生活福祉資金貸付事業

	件数	内容
令和2年度新規貸付件数	1件	総合支援資金 0件 福祉費 0件 教育支援資金 1件 不動産担保型生活資金 0件 緊急小口資金 0件
令和2年度末貸付件数	23件	総合支援資金 4件 福祉費 7件 教育支援資金 8件 不動産担保型生活資金 2件 緊急小口資金 2件

○ 生活福祉資金特例貸付 申込件数

緊急小口資金	総合支援資金	総合支援資金延長	総合支援資金再貸付
117件	89件	28件	34件

○ 小口資金貸付事業

	件 数	貸 付 額
令和2年度新規貸付件数	9件	640,000円
令和2年度末貸付件数	39件	1,388,000円

○令和2年度小口資金貸付・償還状況

前年度末未償還金残高	貸付金	償還金	欠損処理額	年度末未償還金残高
1,323,500円	640,000円	575,500円	0円	1,388,000円

○ 法外援護事業

内 容	件 数
行 旅 人	2件
食 糧 品	138件
援 護 金	0件
その他(制服・衣類など)	14件

○ 食糧品等寄付

内 容	件 数
食糧品等寄付受入	186件

○ 学習支援事業

内 容	件 数
学習支援事業	利用登録者数:54名 開催回数:28回

4. 一人ひとりの想いが融合する地域生活支援の充実

1. 豊かな長寿社会を創造するために、高齢者の英知が、地域で十分に生かされるよう情報発信や活動を支援します。

○ 高齢者センター管理運営事業

・施設使用状況

施設使用状況		入浴施設	陶芸作業室	機能回復プール	筋カトレーニング室	合 計
利用者数(人)	個人	580	1,251	121	203	2,155
	団体	-	-	-	-	-
合 計		580	1,251	121	203	2,155
使用料(円)		121,400	346,800	27,100	40,600	535,900

・カラオケ使用状況

使用日数	0	使用曲数	0	使用料	0

○ 高齢者センター教室・講座等開催事業

教室名	参加者数(人)	参加者延べ人数(人)
水中体操教室	0	0
介護予防健康体操教室	78	969

2. 介護保険サービスなどの提供にあたり、本人や家族の自立支援を行うとともに、人々の生活基盤である地域で展開されている福祉活動との融合を目指します。

○ 居宅介護支援事業

・居宅介護支援/介護予防支援

	介護給付	予防給付・事業対象	月合計
	利用者数(人)	利用者数(人)	
4月	104	19	123
5月	94	22	116
6月	99	23	122
7月	102	23	125
8月	98	23	121
9月	96	20	116
10月	96	20	116
11月	97	20	117
12月	96	22	118
1月	93	20	113
2月	90	19	109
3月	94	20	114
合計	1,159	251	1,410

3. 一人ひとりの個性を生かしながら社会参加を促進し、地域生活の維持継続を支援していきます。

○ 障害者センター利用状況

項目		生活介護・自立訓練事業		児童発達支援事業		
		年間	月平均	年間	月平均	
サービス日数(日)		242	20	147	12	
利用契約数(人)		262	22	205	17	
居住地	村内(人)	174	15	205	17	
	村外(人)	0	0	0	0	
性別	男(人)	111	9	141	12	
	女(人)	150	13	64	5	
事業別利用状況	基本	利用延べ人数(人)	2,515	210	719	60
		契約者数(人)	262	22	—	—
	給食	利用延べ人数(人)	2,092	174	—	—
		契約者数(人)	175	15	—	—
	送迎	利用延べ人数(人)	1,340	112	—	—
		契約者数(人)	107	9	—	—
	入浴	利用延べ人数(人)	502	42	—	—
		契約者数(人)	—	—	—	—

○ 生活介護・自立訓練事業

	内 容	開催頻度
創作活動	基本事業:作業(手芸, 木工, 紙すき)	毎日
	選択事業:クラブ活動(パソコン・レク散策・音楽・ゲーム) オシャレ講座	1回/週 2回/月
機能訓練	ラジオ体操, ウォーキング(「絆」2周, 雨天時は雨の日体操) 調理実習 お菓子作り(誕生会用) リハビリ(理学療法士・作業療法士)	毎日 2回/月(休止) 随時 1回/週・1回/月

社会適応訓練	戸外活動 (県庁・千波湖, カバヤ・かわプラザ, 小集団戸外活動他) 地域交流(すこやかハウス演奏会・萬有の森音楽交流・晴れカフェ・クリーン作戦・イオン東海店イエローレシートキャンペーン等) ボランティア交流(読み聞かせ・調理実習・夏祭り等)	3回／年(休止) 随時(休止) 随時(休止)
厚生相談健康指導	健康チェック(月初め) 歯磨き支援 医師による健康相談 服薬管理支援, 衛生指導・生活リハビリ等	1回／月 毎日 1回／隔月 随時
スポーツ・レクリエーション	レクリエーション 多目的ホール: バトミントン・ダンス・バランスポール・縄跳び等 多目的グラウンド: 個別での運動等	随時
教養・娯楽その他	音楽療法(集団療法) ミュージックケア ビデオ鑑賞会, カラオケ大会 避難訓練	2回／月(上半期休止) 毎日 随時 2回／年

○ 指定特定相談支援・指定障害児相談支援事業

	指定特定相談支援		障害児相談支援	
	新規・更新計画作成	モニタリング書作成	新規・更新計画作成	モニタリング書作成
4月	5	0	3	4
5月	1	2	2	6
6月	3	2	2	4
7月	1	3	3	5
8月	1	3	3	5
9月	7	9	4	11
10月	1	4	4	11
11月	1	4	5	4
12月	5	6	3	6
1月	2	1	4	3
2月	2	4	0	6
3月	6	7	7	9
合計	35	45	40	74

4. 住民の生活を安心安全なものにしていくために、地域社会との関わりを深めます。

○ きれい！スッキリ！年末ごみ出しお助け隊事業

実施時期	内 容	対象及び人数
12月	年末の大掃除時期に、独居高齢者等ごみ出しが困難な方の自宅を訪問し、自分では搬出しにくい粗大ごみ等の回収を行った。また訪問をアウトリーチの機会と位置付け、ニーズ把握や解決に向け、関係機関と連携を図り支援した。	75歳以上独居・身体障害者手帳所持独居・80歳以上の高齢者のみの世帯 151件

○ 点字・録音サービス事業

実施時期	内 容	対象及び人数
広報紙発行時	「広報とうかい」や「社協だより」の広報紙の音訳・点訳, マガジン等の音訳活動の実施。	音訳CD 7名 点訳利用者 3名

○ デマンド交通運営事業

	登録者累計(人)	利用者数(人)	1日平均利用者数(人)	運行日数(日)
4月	11,377	2,544	101.8	25
5月	11,389	2,190	95.2	23
6月	11,364	3,642	140.1	26
7月	11,397	3,405	136.2	25
8月	11,460	3,154	126.2	25
9月	11,474	3,373	140.5	24
10月	11,518	3,695	136.9	27
11月	11,528	3,276	142.4	23
12月	11,537	3,216	134.0	24
1月	11,563	2,858	124.3	23
2月	11,582	2,888	131.3	22
3月	11,592	3,591	138.1	26
合計		37,832	129.1	293

5. 地域ぐるみで子育て・子育てを応援するサポート体制の強化

1. 子どもたちが心身ともに豊かに夢や希望を持って生活できるよう環境を整え、支援していきます。

○ 児童センター管理運営事業

・月別利用者数

月	利用者数(人)	月	利用者数(人)
4月	0	10月	332
5月	0	11月	263
6月	172	12月	245
7月	276	1月	103
8月	274	2月	173
9月	290	3月	327
合計			2,455

・年間登録世帯数

市町村名	登録者数(組)	市町村名	登録者数(組)
東海村	147	水戸市	0
ひたちなか市	1	那珂市	0
日立市	0	その他	0
合計			148

・月別活動状況

月	活動内容	参加者(人)	月	活動内容	参加者(人)
4月	* 新型コロナウイルスのため 休館 ・ポータルサイト配信12回 ・動画配信 3回 ・講座申込み親子定期便発送	45名	10月	運動会ごっこ3回 ・子育てコーディネーター来館2回 ・ポータルサイト配信 2回 ・動画配信 2回 ・講座申込み親子定期便発送45名	45名

5月	<ul style="list-style-type: none"> * 新型コロナウイルスのため休館 ・ポータルサイト配信8回 ・動画配信 3回 ・講座申込み親子定期便発送 	45名	11月	<ul style="list-style-type: none"> ・ママリフレッシュ事業 2回 ・子育てコーディネーター来館2回 ・主任児童委員支援日1回 ・ポータルサイト配信 3回 ・動画配信1回 ・講座申込み親子定期便発送 	34名 45名
6月	<ul style="list-style-type: none"> ・子育てコーディネーター来館2回 ・主任児童委員支援日1回 ・ポータルサイト配信 6回 ・講座申込み親子定期便発送 	45名	12月	<ul style="list-style-type: none"> ・クリスマス事業3回 ・カレンダー作り5回 ・ママリフレッシュ事業1回 ・子育てコーディネーター来館2回 ・主任児童委員支援日4回 ・ポータルサイト配信 2回 ・動画配信1回 ・講座申込み親子定期便発送 	45名 32名 10名 45名
7月	<ul style="list-style-type: none"> ・七夕ペーパーサート3回 ・子育てコーディネーター来館1回 ・主任児童委員支援日1回 ・ポータルサイト配信 12回 ・動画配信2回 ・講座申込み親子定期便発送 	45名	1月	<ul style="list-style-type: none"> ・カレンダー作り3回 ・子育てコーディネーター来館1回 ・ポータルサイト配信 1回 ・動画配信1回 ・講座申込み親子定期便発送 	14名 45名
8月	<ul style="list-style-type: none"> ・ポータルサイト配信 6回 ・動画配信 2回 ・講座申込み親子定期便発送 	45名	2月	<ul style="list-style-type: none"> * 1月19日(火)～2月6日(土) 新型コロナウイルスのため休館 ・主任児童委員支援日1回 ・講座申込み親子定期便発送 	45名
9月	<ul style="list-style-type: none"> ・子育てコーディネーター来館2回 ・主任児童委員支援日2回 ・ポータルサイト配信 4回 ・動画配信 1回 ・講座申込み親子定期便発送 	45名	3月	<ul style="list-style-type: none"> ・子育て支援コーディネーター来館2回 ・主任児童委員支援日2回 ・ポータルサイト動画配信1回 ・講座申し込み親子定期便発送 	45名

2. 養育者が安心して子どもを産み育てられるように、地域ぐるみで子育て世帯を応援していきます。

○ 児童発達支援事業(母子通所事業)

	内 容	開催頻度
集団生活指導	身辺自立:衣服の着脱の練習,食事指導,排泄指導など 戸外活動:公共交通機関を乗る体験, 神峰動物園, 国営ひたち海浜公園など 幼稚園児の支援:幼稚園長期休み中や週1～2回幼稚園での課題となる活動を支援	毎回 随時 毎水・金曜日午後
発達相談及び就学等相談	個人の発達に応じて個別に保護者への支援を行う 幼稚園・保育園と連携し, 入園時の情報提供をすることで, 利用児の一貫した療育を図る	随時 随時

○ 育児支援・相談事業

実施時期	内 容	会 場	対象及び人数
通 年	状況に応じて「リズム体操」を行いました。また、利用終了時間に「絵本の読み聞かせ」を毎日行っています。 子育てに悩みを抱える養育者に対しては、個別に育児相談に応じています。	児童センター遊戯室 クラブ室	児童センター利用者 育児相談・電話相談 26件

○ 育児支援講座「いっしょにあそぼう」

実施時期	内 容	会 場	対象及び人数
月1回	講座申込親子及びサークル申込親子に定期便発送 (コロナウィルスのため育児講座は中止)		講座申込親子20名 サークル申込親子25名

○ 地域密着！子育て応援事業

実施時期	内 容	会 場	実施回数
各月 支援日 イベント時	主任児童委員による支援日・イベントへの参加	児童センター遊戯室 クラブ室	・支援日回数 10回 ・イベント開催 クリスマス会3日間開催

第3次東海村社会福祉協議会発展・強化計画

1. 住民ニーズに迅速かつ的確に対応する専門組織の確立

1. 積極的な情報公開・説明責任を果たし信頼される組織を、役職員一丸となって目指します。

○ 苦情解決事業

通年実施

○ 人事管理制度

通年実施

2. 住民から信頼され頼られる組織であるため、職員一人ひとりが常に考え、学び、行動します。

○ 職員研修事業

実施時期	内 容	対象及び人数
通 年	【内部職員研修】 新規採用職員研修(2名)、普通救命講習Ⅲ(10名)、ハラスメント対策研修Ⅰ(15名)、ハラスメント対策研修Ⅱ(66名)	回数 5回 参加者(延人数) 93名
通 年	【外部職員研修】 令和2年度経営基盤強化セミナー、会計実務講座(入門・中級コース)、決算実務講座、中堅研修、福祉ビジョン21世紀セミナー、障害者相談支援従事者専門別研修、児童館等職員研修会、支え合いを広げる住民主体の生活支援フォーラム、生活支援コーディネーター研究協議会、ファシリテーション研修、福祉教育推進セミナー、重層的支援体制整備事業に向けての取り組み、認知症ケアのリスクマネジメント ほか	回数 48回 参加者(延人数) 71名

3. 住民誰もが、必要とする情報を得られるよう創意工夫し、積極的な広報活動を行います。

○ 広報啓発推進事業

・「社協だよりとうかい」発行

配布日	内 容	発行部数
第95号 5/25	録音・点字ボランティア募集, 総合福祉センター「絆」臨時休館のお知らせ, 会長挨拶, 令和2年度重点事業, 令和2年度予算の概要, 令和2年度社協会員募集, 児童センターで子育て相談, 新しい福祉器材が仲間入り, スカイウェルリニューアル, 東海村身体障害児者親の会会員募集, 寄付募集, 寄付報告, フードドライブの寄付報告, あなたのお悩みをお聞きます, 児童センターのお部屋紹介, 第20回ふれあい福祉まつり延期のお知らせ	16,700部
第96号 8/25	たくさんの寄付をありがとう! 東海村マスクfor you!プロジェクト, 新型コロナウイルス対策緊急応援事業の報告, 「おうちにいよう!」推進事業, SNSを開設しました, 東海村ファミリー・サポート・センター利用会員募集, 離れていてもALL TOKAIプロジェクト活動報告, 「フードバンク」で食の支援, 寄付募集, 寄付報告, フードバンクの寄付報告, あなたの悩みをお聞きます, 令和2年度介護予防健康体操教室参加者募集, 「絆」運動指導員によるお家でできるエクササイズ動画配信	16,700部
第97号 11/25	第70回茨城県社会福祉大会表彰, 外出・就労に向けた一歩をサポート, 住まいるリセットプロジェクトの紹介, 赤い羽根共同募金寄付つき商品はじめました, 地域のつながりづくりを紹介し, イベント中止のお知らせ, 寄付募集, 寄付報告, あなたの悩みをお聞きます, 令和3年度(第1期)赤い羽根こころをつなぐ助成事業	16,800部
第98号 2/25	素敵なプレゼントをもらいました(児童センター), 令和2年度社協会員加入状況報告, 地域のつながりづくりを紹介し, ボランティア紹介vol.5, コロナ禍で「朝, 起きられない」「家に閉じこもりがち」になっていませんか?, 成年後見制度・日常生活自立支援事業の紹介, 移送・家事支援の協力会員募集中, 「もぐもぐお届け便」の寄付募集, 寄付募集, 寄付報告, あなたの悩みをお聞きます, 令和3年度「介護予防健康」「水中体操教室」開催見合わせのお知らせ, 「絆」人気トレーナーによる自宅でできる簡単体操動画配信	16,900部

・ホームページ管理運営

ホームページ	内 容	アクセス数
社会福祉協議会 (平成10年7月24日 開設)	トピックス, 社協概要, 各種事業PR, 月間行事予定, 地域福祉活動計画紹介, 社協だより東海pdf, 赤い羽根共同募金お知らせ, 地区社協関係記事, 社協へのアクセス, リンク集	83,100件

4. 住民とともに地域福祉活動計画を策定し、広く評価を得て、時代のニーズに合わせて柔軟に展開していきます。

○ 地域福祉活動計画推進委員会

実施時期	内 容	会 場	出席委員
6月3日	第1回東海村地域福祉活動計画推進委員会	総合福祉センター「絆」 大会議室	12名
6月4日	第1回東海村地域福祉活動計画ワーキングチーム全体会	総合福祉センター「絆」 ボランティア室	
12月15日	第2回東海村地域福祉活動計画ワーキングチーム全体会	総合福祉センター「絆」 ボランティア室	
令和3年2月	第2回東海村地域福祉活動計画推進委員会(書面開催)		

2月24日	第3回東海村地域福祉活動計画ワーキングチーム全体会	総合福祉センター「絆」 ボランティア室	11名
3月15日	第3回東海村地域福祉活動計画推進委員会	総合福祉センター「絆」 ボランティア室	

2. 住民の理解と協力に基づく安定した経営基盤の確立

1. 制度・募金の趣旨や目的を積極的に発信し、多くの理解を得てさらなる増強を目指します。

○ 赤い羽根共同募金事業

・赤い羽根共同募金

※()内は前年度

実施時期	内 容	実 績
10月1日～12月31日	目標額 6,904,000円 (6,667,000円)	実績額 6,848,666円 (6,691,329円)
	内訳	
	① 戸別募金	5,165,500円 (5,143,100円)
	② 法人募金	710,000円 (760,000円)
	③ 職域募金	532,749円 (413,699円)
	④ 学校募金	183,465円 (159,426円)
	⑤ 街頭募金	19,027円 (94,992円)
	⑥ 寄付つき商品	89,314円 (0円)
	⑦ その他(募金箱設置等)	148,611円 (120,112円)

・歳末たすけあい募金

※()内は前年度

実施時期	内 容	実 績
12月1日 ～ 12月31日	目標額 2,350,000円 (2,348,000円)	実績額 2,253,250円 (2,310,412円)
	内訳	内訳
	① 戸別募金	2,248,500円 (2,277,600円)
	② その他(団体・個人募金)	4,750円 (38,812円)

○ 社協会員制度

※()内は前年度

実施時期	内 容	実 績
通 年	内 訳	会員数 7,818件 (7,795件)
	① 普通会员 300円以上/世帯	会費額 3,314,900円(3,493,800円)
	② 特別会員 1,000円以上/世帯	① 7,673件 (7,616件) 2,301,900円 (2,238,800円)
	③ 法人会員 5,000円以上/団体	② 3件 (9件) 3,000円 (10,000円)
		③ 142件(170件) 1,010,000円 (1,200,000円)

○ 善意銀行運営事業

項 目	金 額	備 考
預託金品等	572,083円	預託金:56件(含む未使用テレカ等80,498円) 預託品:136件 使用済み切手等:141件
払出金等	0円	払出件数:0件
福祉推進基金積立金	491,585円	
善意銀行残高	491,585円	預託金:39件のみ

○ とうかい明日への架け橋基金運営事業

項目	金額	備考
預託金品等	10,616,681円	預託金:21件
払出金等	2,333,800円	払出件数:3件

2. 安定した経営基盤を確立するため、新たな自主財源確保の方法を確立し、積極的かつ着実に財源確保に取り組みます。

○ 総合福祉センター管理運営事業

入館者数	開館日数	1日平均	視察受入	
63,902人	281日	227人	1団体	2人

貸館業務	多目的ホール	視聴覚室	大会議室	ボランティア室1	ボランティア室2	ボランティア室3	調理実習室	合計
利用件数(件)	400	0	113	65	87	150	0	815
利用者数(人)	6,388	0	831	512	940	1,317	73	10,061
使用料(円)	343,750	0	15,500	16,850	16,300	15,700	0	408,100

○ 総合福祉センター運営協議会

実施時期	内 容	会 場	対象及び人数
(第1回)	新型コロナウイルスのため中止 ※任期替えのため、委員委嘱のみ依頼した。 継続委員5名 新規委員3名		
(第2回)	新型コロナウイルスのため中止		

○ 法人財源運用管理

実施時期	内 容	実 績 ※()内は前年度
通 年	内 訳	実績額417,819,085円 (419,540,445円)
	① 社協会費	① 3,314,900円 (3,493,800円)
	② 寄付金(善意銀行)	② 491,585円 (1,301,728円)
	③ 東海村補助金	③ 142,210,280円 (151,957,346円)
	④ 東海村受託金, 指定管理受託金	④ 201,854,136円 (193,814,468円)
	⑤ 県社協受託金	⑤ 4,687,900円 (1,996,400円)
	⑥ 共同募金助成金	⑥ 9,870,983円 (7,827,885円)
	⑦ 介護保険収入	⑦ 18,473,547円 (15,050,663円)
	⑧ 障害福祉サービス等事業収入	⑧ 36,915,754円 (44,098,155円)